勝山市広報

発行 勝山市役所
発行人 山内継喜
編集 総務課
印刷所 勝山朝日KK

昭和32年上半期 市の財政事情の公表

赤字棚上げにより 積極的建設進む

納税は七市中第一位の好成績!!

私達の勝山市の財政事情は果してどうでしょうか……

今回は昨年四月から九月末日までの間において市はどのようにして台所のやりくりをしてきたかについてお知らせいたしましょう。

三月定例市議会で議決された昭和三十二年の当初予算は、一般会計および特別会計合わせて二億七千七百余万円でしたが、その後いろ〳〵の理由で四回にわたって追加更正をしましたので累計三億六百四十四万千八百円となりました。それではこれを一般会計と特別会計に二分して、市は予算どおり市に金のように金を使い又予定どおり市に金が入ったかどうかについて大略を申上げることにいたします。その前に先づ(別表一)をごらん下さい。

◇ ◇

一般会計では前回(本紙四十六号九月十五日発行)の財政白書で申し上げましたように昨年度より繰越分千二百七十五万四千七百九十七円を加えて予算規模は別表のとおり二歳入で特にみなさんと密接な関係のある市税の納入状況はごらんのとおり実に順調に納入率五十二パーセントの好成績です。市税はご存じのとおり全予算の約半分を占める有力な財源なのです。お知らせかたん〳〵ご理解ある御協力に対し厚く感謝の意を表します。

一方**支出**の面はどうでしょう……

この方も大体順調にいっていますが産業経済費の十二パーセントはどうしてでしょう——これも積寒或は県および市単独事業の未完成によるものです。

ではこのほかの投資的経費についての金額がどんなに事業に使われたか、についてお知らせしましょう。

目を転んじてそのほかの☆ 昨年度よりの繰越事業百五十七万九千二百九十七円で九月末日現在百五十七億四千五百九十七円で収入状況は国および県支出金を除いて全くとゞこおりなく入っています。

歳入歩合の低いものについて一寸その理由を申しますと、国庫支出金の少ないのは九月末日現在では国庫補助対象になる事業が未完成或はその客体の不確定などによるためです。また県支出金も大体同じ理由によるものですがこのほかに県は金のやりくりがなか〳〵うまくいかないので市に対しての支出がどうしても遅れ勝ちになるためです。もう一つ分担金負担金の方は事業が未完成なので入らないのです。

◇ ◇

一般会計では前回(本紙四十六号九月十五日発行)の財政白書で申し上げましたように昨年度より繰越分千二百七十五万四千七百九十七円を加えて累計三億六百四十四万千八百円となりました。それではこれを一般会計と特別会計に二分して、市は予算どおり市に金のように金を使い又予定どおり市に金が入ったかどうかについて大略を申上げることにいたします。その前に先づ(別表一)をごらん下さい

市民のみなさんが選んだ……

昭和三十二年 市政七大ニュース決る！

◇……昨年は、天にはソ連の人工衛星が飛び廻り、地には東海村の原子炉に〝第三の火〟がともされ……アレよ〳〵といっているうちに一九五七年は人類に好奇と不安を残しながら馳け走っていきました。

◇……脚下照顧――われわれが愛する勝山市政はどうだったでしょう。係ではこの問題を広く市民のみなさんに呼びかけて各自が自由な立場でお答え願うことにいたしました。題して〝一九五七年の市政七大ニュース〟。締切りは去る二十日でしたが早い人は昨年の十二月十五日に十一月号の広報をごらんになって応募され、好調の滑り出しで係は大喜びでした。その後正月を越してから毎日二十数通の応募があり、遂に締切三日前で五百通に達し昨年のお年玉クイズ以上の盛況さ。結局応募総数五百余通、応募者数四百九十八人、その中から次のとおり〝市政ベスト7〟を算出し決定した次第です。

①市庁舎建設　②北部統合中学開校
③荒鹿橋の架換工事　④NHK東鹿移動相談
⑤中央乳児保育所建設　⑥平泉寺豊倉発電所誘致
⑦北谷小原分校改築　⑧上水道建設計画成る
⑨雁ケ原スキー場開設　⑩ブルトーザー購入

◇……以下、これに続いて好評だった第一回市民夏期大学、農林産物品評会、若越体育大会、特産かんらん出荷、大用水の完成、大蓮寺川の改修工事、市金庫の設置などがありました。変ったものでは、初場所好調の木市出身の千代旭土俵、昨夏藍授賞章を受けられた荒井翁の顕彰、勝高バス転覆事件など直接市政に関係のない市政ニュースもございました。

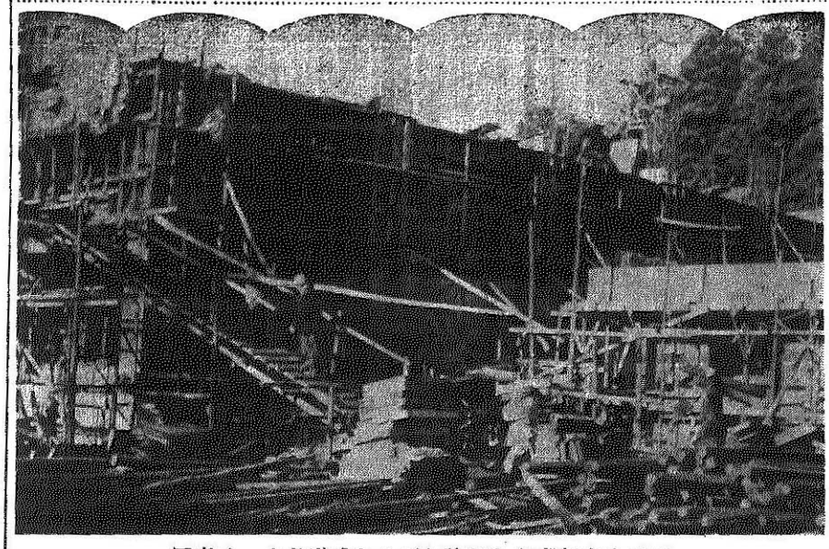
◇……しかし右にあげられたベスト7は係でも全く感心する位、どれもこれもりっぱな市政ニュースとして価値があり、市政に対するみなさんの、御理解度合は高く称讃せずにはいられません。無論ベスト7以外の市政でもこれ以上のニュース価値があるものもありますが、しかしみなさんが選ばれたものですから異論をはさむ余地はありません

◇……ベスト7をみますと市のシンボルとも称すべき市庁舎建設は百パーセント、第三位の荒鹿橋架換工事は八十五パーセント、四位は直接市政に関係があるともいえませんがやはりこれに準ずる催しものとしてNHK移動相談が六十パーセントを占め、このほか乳児保育所、壁倉発電所、小原分校、これらとスレ〳〵に上水道計画がくっつき、九、十位はほゞ同率？ベスト3を除き最後まで追いつ追われつの激戦？でした。こうして市民のみなさんによってベスト7が決められましたが残念ながらこれを全部当てた方はなくベスト6の正解者は僅か一〇人でした。

◇……解答して下さった方は筆跡から想像しますと三十代までの人が全体の七割を占め後三割が五十～六十代で、やはり比較的若い人が広報を読み、市政に関心を寄せておられることがよくわかりました。地区別では勝山が多く次いで平泉寺・荒土・鹿谷・北谷・野向・村岡・遅羽・北郷の順、男女別では、大体半々くらいでした。◇……御解答下さった方々に対し厚く感謝の意を表すると共に何卒今後とも市政に関心をもたれて、互に手をとりあって二十世紀の嬰児〝勝山市〟を気長に育てあげていって頂きたいと念じてやみません

＝市政ベスト7の　カメラ解説＝

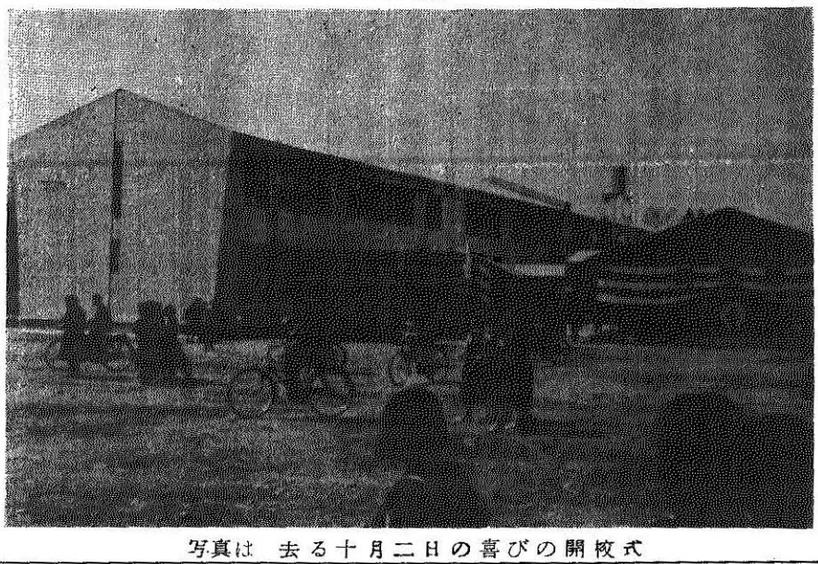
第一位……勝山市庁舎の建設!!



写真は　六月完成をめざし建設を急ぐ新庁舎工事

①……**工費　五、八五〇万円　完工　本年六月三十日**……市政の殿堂であり又新生勝山市のシンボルでもある市庁舎新築工事は総工費五千八百三十五万円で下元禄城址に昨年九月末着工、その後工事は順調にはかどり進捗率は現在全工程の五十五パーセント。完成は遅くとも六月末。庁舎は地下（一部）二階、地上三階の鉄筋コンクリート造りで延六百六十五坪（現庁舎の約二倍半）（玄関は西側、地下室は倉庫、一・二階は事務室および各種会議室、三階は市議会議場などに使用されます。なお庁舎には高さ約三十二米の消防用望楼も付いています

第二位……北部中学開校なる!!

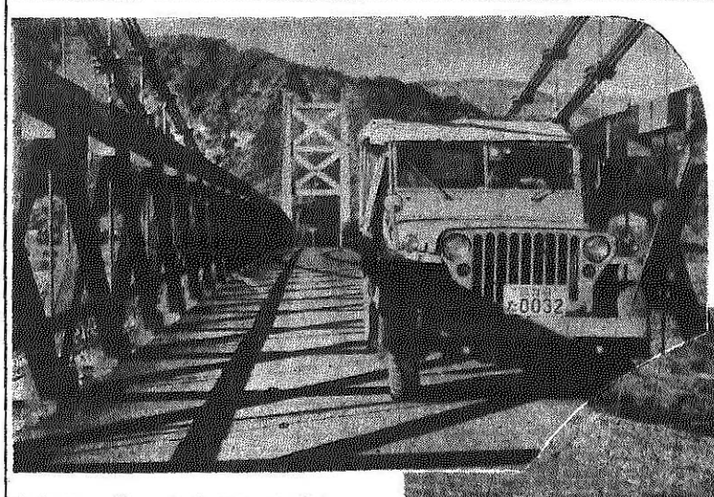


写真は　去る十月二日の喜びの開校式

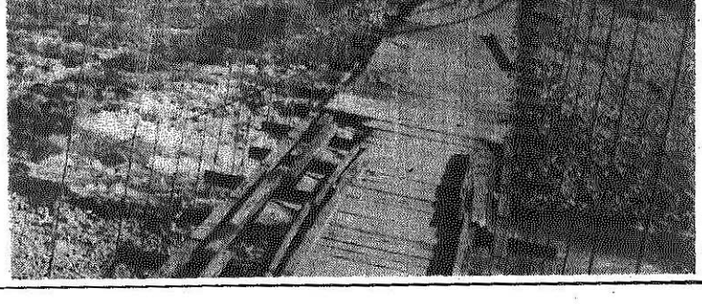
②……**工費　二、八〇〇万円　継続事業**……ふりよき中学教育の向上をめざしてかねてから鹿谷・荒土・北郷三町民から強く新設を要望されていた統合中学〝北部中学校〟が昨年十月開校されました。

既に二千八百万円を投じて普通教室、特別教室の一部および寄宿舎などの建築を終え今年は雪解けを待って待望の体育館が工費約千四百万円で建設される予定です。同校の生徒数は六百五十五名（十三学級）教員は二十二名です

第三位……荒鹿橋架換工事完成



写真（左）は架換を完工した荒鹿橋と（右下）根本的な改修工事をやっている工事現場



③……**工費　一、四〇〇万円、完工十月三十一日**……九頭竜の清流を狭んで市の中心部と鹿谷町を結ぶ重要幹線である荒鹿橋は、去る昭和二十四年災害復旧の国庫補助事業として架換られましたが巾員（二米）が狭く荷重量も一・五トン小さいので大型バスやブルトーザーの運行ができず実に不便でした。

そこで総工費千四百万円で昨年六月事業に着手し十月末、巾員も旧橋より一、三十米広く又荷重量も八、五トンの大きいりっぱな橋に架換えられ市北部の重要幹線の面目を一新しました。